

コミュニティバス改善に向けた意見交換会（黒岩地区）

2010年11月18日 10:30~ 黒岩地区交流センター

北上市企画部政策企画課より、あいさつと今回の意見交換会の趣旨説明がありました。

前回5月の地域公共交通意見交換会の

簡単な説明と現状分析の報告

- ・平成21年度に県立中部病院が開業されたことにあたってルートが変更した。
- ・1年間運行して思ったより利用者が伸びない。
- ・中部病院に直接つないだことによってどうしても経費がかかった。
- ・経費にかかる運賃収支率3割にも満たない。
- 5月から11月までの間 市とNPOと事業者と検討を続け、利便性と経済性の両面から検討し、継続的な仕組みを構築するというコンセプトのもとに、改善案を作成した。

乗降調査結果

(実施日：2010年7月12日～16日 4日間)

黒岩の乗降が多かった所＝正洞寺前、三坊木、根岸、立花の方で生協団地、珊瑚橋、北上駅前、郵便局前、北上市役所前、本石町一丁目。

中部病院（週4運行）一定程度は乗っていても病院がある割に乗車が少ないという結果に。

東の方から西の方まで乗車する人は全体の3%程度。地域計画要望で中部病院を繋いで欲しいとあるが、乗降人数はいない。中部病院は予約が6割以上の為、身近な病院に行くようだ。

川東地区から中部病院以降の飯豊地区まで行く人はほぼいない状況。

地域から乗る人はどこへ行くのか？

黒岩の方は、立花への移動や珊瑚橋付近の病院、あとは黒沢尻がほとんど。東側地域の人はまちなか、黒沢尻の利用がほとんど。

地域で降りる人はどこから来ているのか？

降車においては、黒岩においては、まちなかで用を済ませた方が、地域内で降車されるケースが多い状況です。

よく使われる時間帯

まちなかに向かう最初の1便53%、2便44%。改善案では、この傾向も配慮しています。

利用者の特性

女性が8、9割近く多い。年齢層60歳以上をたすと8割以上。年齢的に上の人が多い。更木の20歳未満の28%は、スクールバスとして週2日使われているので特殊な傾向が出ています。

利用目的

全体的な傾向として通院、買い物にそれぞれ4割であり、日常生活の足として利用。

利用頻度

週に2回が4割。週に1回が2割。1週間に1回は少なくともまちなかに行っている状況。

バス停から自宅までの距離

5分以内が5割。5～10分も含めると7割くらい。バス停から近い程利用しやすいようだ。

収支予測

21年度の実績収支率28%。3割しかない収入を5割に進めていきたいと考えています。

改善案（素案）

運輸局への手続きが2カ月前に必要な為、1月末に運行方針を決定したいと思います。

- ・幹線的区間（中部病院～黒沢尻2丁目、週4日運行）と支線区間（その他、週2日運行）
- ・運行は2ルートとし原則曜日変更なし
飯豊立花黒岩線：月木 二子更木線：火金
- ・同一ゾーン内での利用を100円から50円引き上げて150円へ。
- ・街なかの回り方の変更 立花黒岩線 珊瑚橋～日高見～ロックタウンを経由。（4km延長）

意見交換

説明後、意見交換が行われました

コミュニティバスの運行改善案（素案）の中の【街なかのまわり方の変更】で、中野町というのは、具体的にどこですか？

蕎麦屋の千曲と回転寿司のすの家の辺りです。済生会病院を利用されている方が多かつた為、そのルートがありました。そこを回す為の案になります。

黒岩で乗車し、珊瑚橋の「及川医院」に直に行つた後、立花地区へまわる路線変更は出来ないのか？ 検討後、連絡下さい。

北上中学校の前を通る案など考えたが、まちなかの回し方は済生会病院を重視すると、このようになりました。各地域だけだと、成り立たないので合わせたという経緯がある為、そこは難しいと思います。

立花地域の利便性が高いですね？

地域の位置関係を検討して、黒岩～二子に抜ける案も出ましたが、経営的な観点からも立花の一つの地区だと成り立つのが難しく、このような結果になりました。

「沢目」の方までお願いしたい。

距離が延びるのに対して、利用者が確実にいるとなれば検討致します。また、対向車がいる退避所や回旋のためのスペースなどを警察、事業者との確認が必要となります。地域のニーズとこのような条件を検証し、その後、改善にむけた案の策定という流れになります。

半額で乗っている（手帳）人はどうなるの？ そのままです。その辺は変えてないです。

おでかけ券（50円券）も検討していますか？ 100円単位は承知しています。福祉の方には50円出るとまだ決まってないので、決まった時点でそこはどうするか考えます。

福祉の方と協議をして、（おでかけ券の50円券も欲しい）こういった声もあったとお伝えください。 はい、そこは伝えます。

おでかけ券：高齢者世帯か非課税者世帯
70歳以上に年間5,000円

以前、降車する所を間違った。乗るところが違うと降りる所が違うことを知らなかった。利用促進の仕方（情報の伝え方）は紙を渡して終わりではなく、自治協の説明と市役所の説明を分けたり、資料を用意したい。

初乗りの時は150円？ 橋超えてまちなかへ行く時は、またプラス150円ですか？

黒岩からまちなかへ行く料金は以前と変わりません。1ゾーン分だけ150円です。

運行が多い石鳥谷線の路線バスが1時間に2本くらい出ている。そちらの方が利便性が高

いです。公共交通をよくしようと他の取り組みの中で、まちなかのターミナル（降りた場所で乗換え出来るように）を来年度に計画しようと思っていますので、路線バスを組み合わせて使っていただければなと思います。

北上市企画部政策企画課より質問です

全体の方向性として距離など（もう少し早く着けないか？）は再検討してみますが、この案で絶対反対という感じはありますか？

0人 いくらも変わりないし。

今年の実績、平日平均108人、休日平均30人 3割にも満たないといった状況。この中で祝祭日、お盆期間中、ゴールデンウィークなど利用している方はいますか？ 0人

ふりかえ休日（月曜日）の利用は？ 0人。

ふりかえ休日の月曜は運休で、木曜に運行でいい。運行曜日（月、木）は変えないで欲しい。

・コミュニティバスがどこを運行しているかわからないという方に、どこのバス停留所で下りれば何の病院があるというご案内など、この辺はコミュニティバス運行の改善内容が固まりましたらまた改めます。

・利用促進については地域の皆さんと一緒に考えていきたいなと思います。

・乗降時間を分かりやすく示した地域ごとの資料を皆さんに渡し、利用促進もしていきたいと考えています。

